

## 重点分野

I. 市場活性化に関する活動

II. 環境・エネルギー分野に関する活動(GX関連)

III. DX(自動運転・高度な運転支援・OTA等関連する通信技術を含む)に関する活動

DX(自動運転・高度な運転支援・OTA等関連する通信技術を含む)に関する政府等の動きを情報収集するとともに、会員への情報提供に努める。また、会員の抱える課題について解決に向けた活動を行う。

IV. 安全・基準の調和に関する活動

V. 自動車の公正取引/アフターセールス等の活動

VI. モーターサイクルに関する活動

VII. その他

賛助会員について

JAIAの抱える課題解決等のために賛助会員(4分野(充電、充填、バッテリーリサイクル、人材)等)との連携を行う。

## ■加入状況について

対象は、①充電インフラ事業者、②バッテリーリサイクル事業者、③整備人材関連機関、④水素充填事業者、としており、その他入会に係る事項については、都度理事会で決定する。(新規会員の加入の承認を含む)

### 賛助会員一覧(1/29現在21社)

#### (1) 充電インフラ:15社(社名・主な事業内容)

- ① ABB株式会社(DC充電器メーカー)
- ② ベルエナジー株式会社(緊急支援用可搬型DC充電設備メーカー)
- ③ 株式会社e-Mobility Power(充電サービス・ネットワークオペレータ)
- ④ 株式会社エネゲート(電気計測器・電力設備メーカー、充電ネットワークオペレータ)
- ⑤ ENEOS株式会社(エネルギー資源事業、EV向け充電ネットワーク事業)
- ⑥ ニチコン株式会社(EV用AC/DC充電器製造販売、充電設備の販売等)
- ⑦ 関西電力株式会社(電気事業、総合エネルギー等)
- ⑧ 日東工業株式会社(AC充電器メーカー)
- ⑨ 株式会社プラゴ(商業施設へのAC充電器整備等)
- ⑩ 株式会社パワーエックス(蓄電池型DC充電器製造販売等)
- ⑪ 株式会社東光高岳(電力設備・超急速DC充電器メーカー)
- ⑫ Terra Charge株式会社(商業施設・観光地駐車場へのAC充電器整備等)
- ⑬ ユビ電株式会社(集合住宅・商業施設向け充電コンセント整備事業等)
- ⑭ 株式会社ファム(機械式駐車装置整備・EV充電設備設置サービス等)
- ⑮ テンフィールズファクトリー株式会社(EV用DC充電器の販売、太陽光発電設備の販売等)

#### (2) バッテリー・リサイクル:4社(社名・主な事業内容)

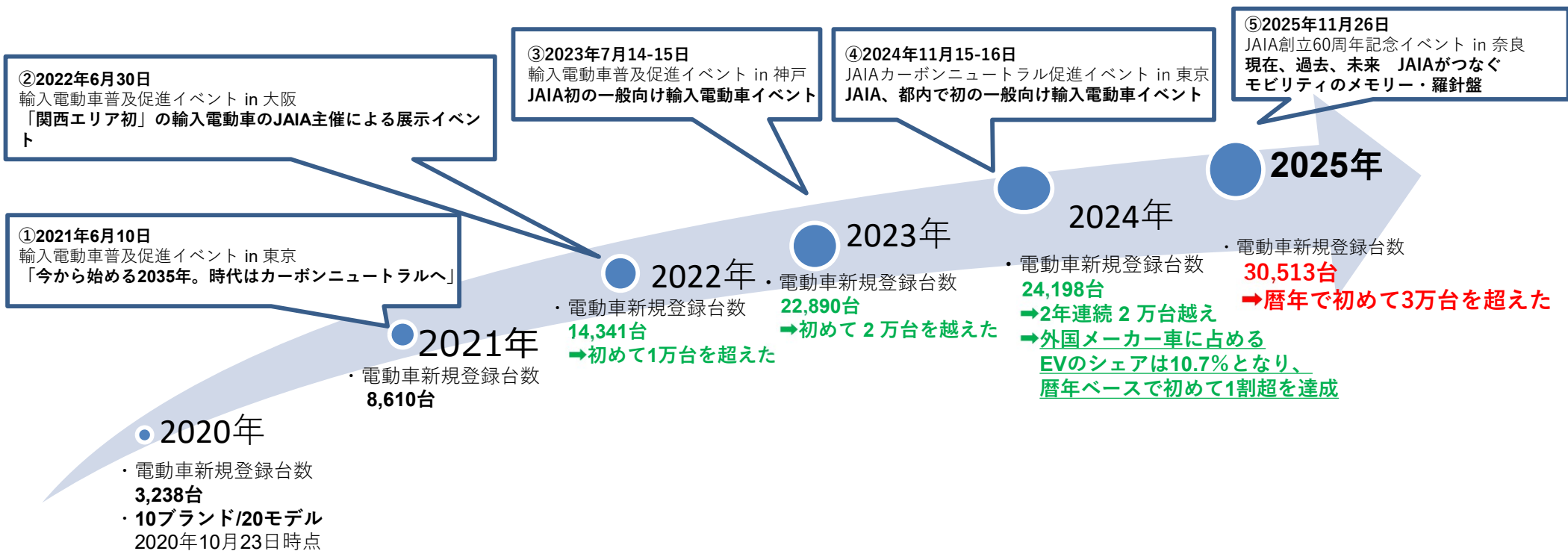
- ① DOWAエコシステム株式会社(環境・リサイクル事業等)
- ② オオノ開発株式会社(産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬等)
- ③ JFEエンジニアリング株式会社(産業・一般廃棄物処理業および廃棄物再生資源化事業等)
- ④ 株式会社JOH(産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬等)

#### (3) 整備人材:1機関(社名・主な事業内容)

- ① 在日ドイツ商工会議所(自動車整備士を含むドイツ式職業訓練プログラム提供等)

#### (4) 水素充填事業:1社(社名・主な事業内容)

- ① 岩谷産業株式会社(各種高圧ガス・生産供給設備の販売等)



JAIAは、電動化プラットフォームとして2021年6月より電動車関連のイベントをスタート。  
イベントを重ね輸入電動車の認知向上の結果、販売台数・ラインナップ・乗用EVにおける輸入車比率が増加（輸入車が日本市場のEV化を後押し）。

日本における外国メーカー車	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
外国メーカーEVの登録台数	3,238	8,610	14,341	22,890	24,198	<b>30,513</b>
前年比	235.0%	265.9%	166.6%	159.6%	105.7%	<b>126.1%</b>
外国メーカー車に占めるEVのシェア	1.3%	3.3%	5.9%	9.2%	10.7%	<b>12.6%</b>

登録台数は、イベント開催検討を始めた2020年の3,238台から5年間で約9.4倍に拡大。

	2025年12月31日時点	2020年10月23日時点
EVラインナップ数	<b>22ブランド</b> <b>174モデル</b>	10ブランド 20モデル

JAIA会員により日本市場に導入された輸入EVのモデル数も、5年間で約9倍に急増。

2月3日から2月5日までの3日間、JAIAはメディアを対象とした第45回JAIA輸入車試乗会を大磯プリンスホテルで開催予定。

<開催概要>

- 日時：2026年2月3日（火）～2月5日（木）
- 場所：大磯ロングビーチ駐車場及び関連施設
- JAIA四輪会員出展（予定）：14社／62台  
（G:14台、CD:8台、EV:21台、HEV:13台、PHEV:6台／展示車両1台含む）
- 充電関連事業者の展示：充電関連事業者7社\*が出展し、展示等を行う予定。  
\*充電関連事業者7社；  
JAIA賛助会員5社：テンフィールズファクトリー、東光高岳、ニチコン、ファム、ユビ電  
その他2社：ジゴワッツ、新電元工業

（参考）主な展示内容

- ・ニチコンがメルセデス・ベンツ日本（広報）と連携し、EQEに同社のV2Lを繋ぎ、非常時を想定しEVから取り出した電力を活用するデモを行う予定。
- ・ユビ電とファムがコラボレーションし、機械式駐車場ソリューションを紹介する予定。

充電関連事業者の展示は41回（2022年）から実施し、JAIA賛助会員とJAIA四輪会員の意見交換の場にもなっている。



試乗会場全景

2月3日から2月5日までの3日間、JAIAはメディアを対象とした第45回JAIA輸入車試乗会を大磯プリンスホテルで開催する予定。  
(JAIA 四輪会員 14社が62台の車両を出展する予定)。なお、充電関連事業者7社(JAIA賛助会員5社: テンフィールズファクトリー、東光高岳、ニチコン、ファム、ユビ電+その他2社: ジゴワッツ、新電元工業)が出展し、展示等を行う予定。

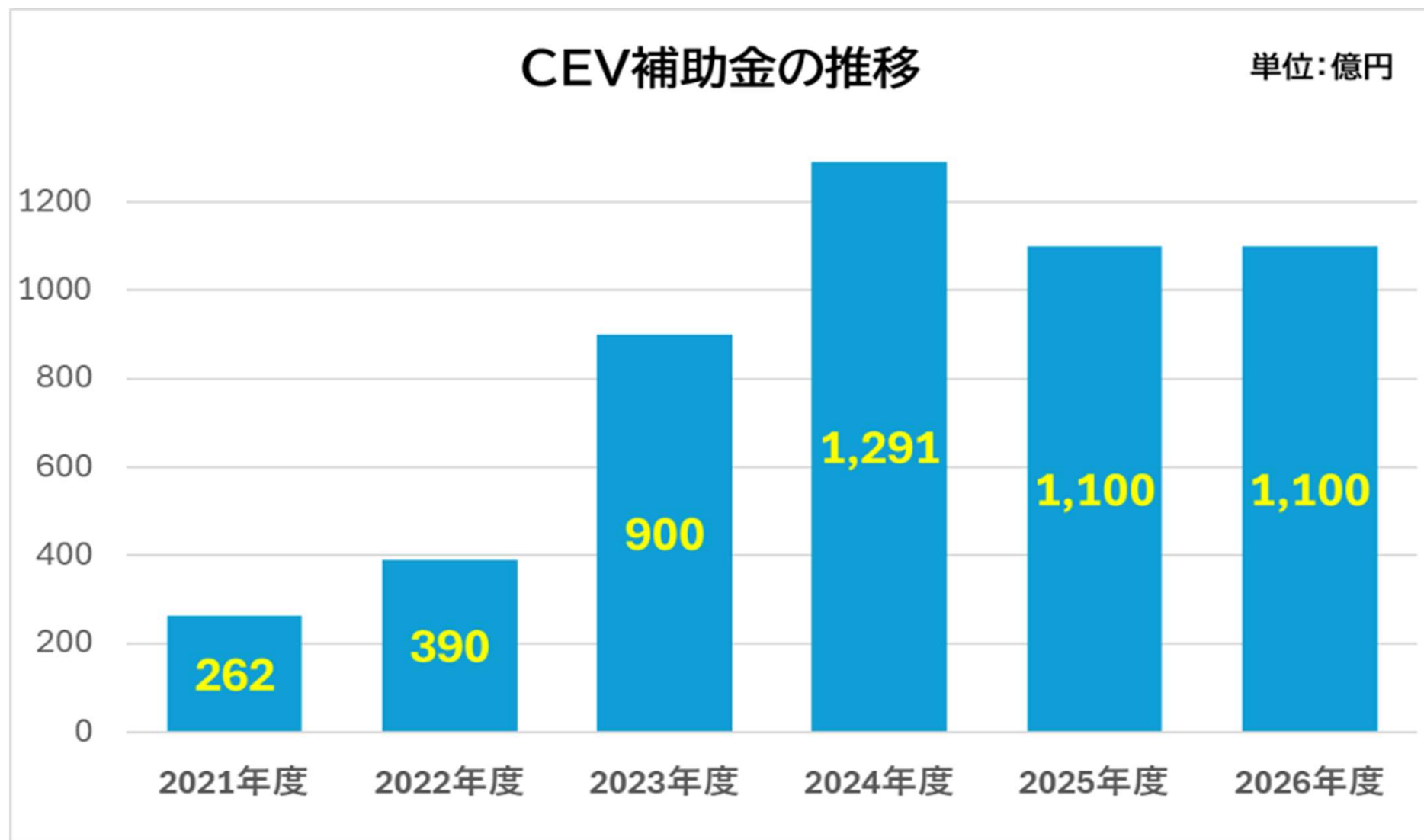
## <開催概要>

- ・日 時: 2026年2月3日(火)~2月5日(木)
- ・場 所: 大磯ロングビーチ駐車場及び関連施設
- ・JAIA四輪会員出展(予定): 14社/62台(G: 14台、CD: 8台、EV: 21台、HEV: 13台、PHEV: 6台) 展示車両1台含む

No.	車 名	モデル名	新型 モデル	燃料 種別
●ピー・エム・ダブリュ株式会社				
B1	BMW	525Li Exclusive M Sport	New	G
B2	BMW	M235 xDrive Gran Coupe	New	G
B3	BMW	220d Gran Coupe M Sport	New	CD
B4	BMW	220 Gran Coupe M Sport	New	G
B5	MINI	John Cooper Works	New	G
B6	MINI	Cooper Convertible S	New	G
●BYD Auto Japan株式会社(乗用車)				
BY1	BYD	BYD SEALION 6	New	PHEV
BY2	BYD	BYD SEALION 6	New	PHEV
BY3	BYD	BYD SEAL AWD	New	EV
BY4	BYD	BYD SEALION 7 AWD	New	EV
●ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社				
GM1	Cadillac	リリック スポーツ	New	EV
GM2	Cadillac	XT6 ブラチナム		G
GM3	Chevrolet	コルベット クーペ 3LT		G
●Hyundai Mobility Japan 株式会社				
H1	Hyundai	INSTER Lounge	New	EV
H2	Hyundai	INSTER Cross	New	EV
H3	Hyundai	IONIQ 5 N		EV

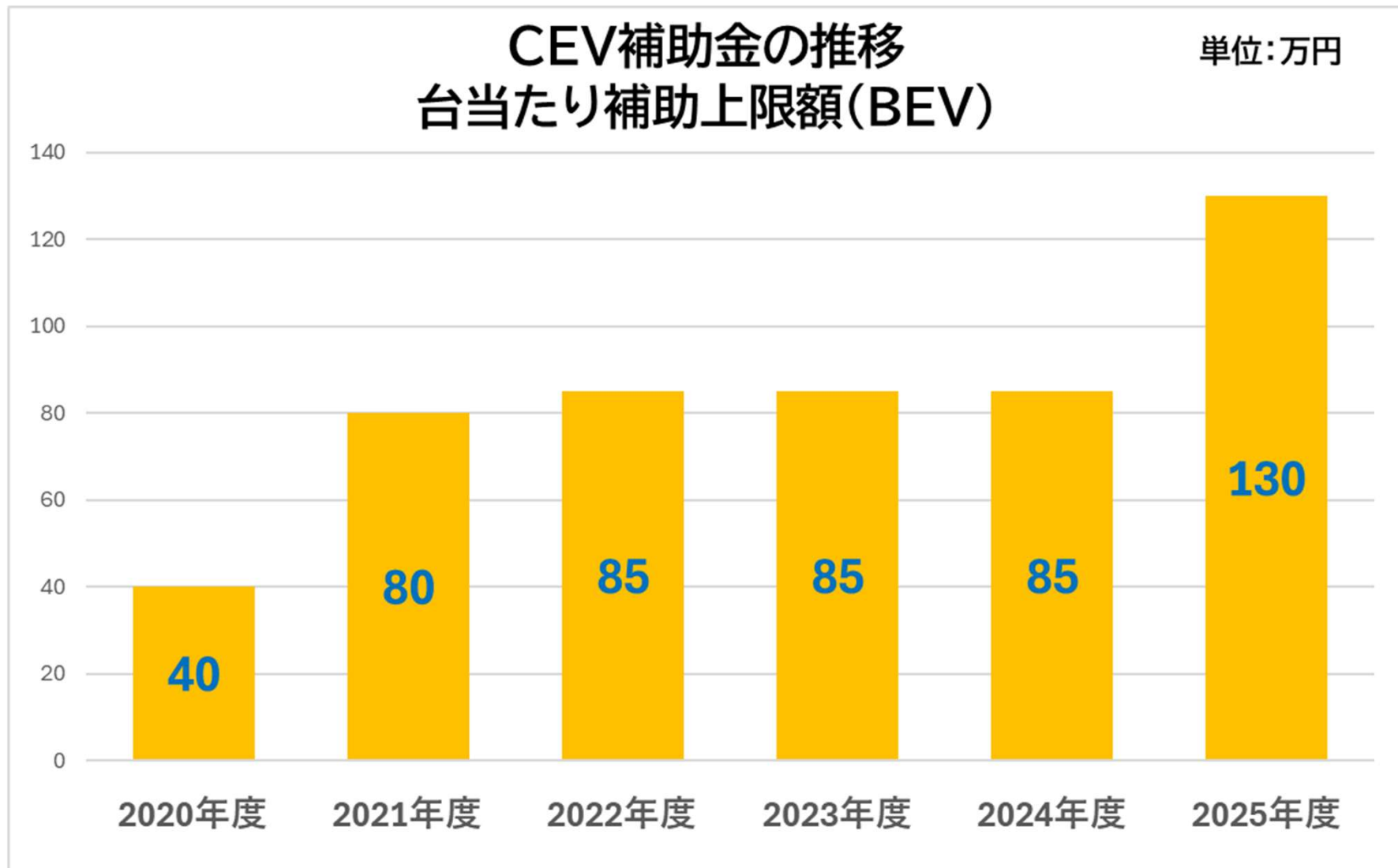
No.	車 名	モデル名	新型 モデル	燃料 種別
●ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社				
J1	LAND ROVER	RANGE ROVER SPORT SV EDITION TWO P635	New	G
J2	LAND ROVER	RANGE ROVER VELAR AUTOBIOGRAPHY P400e	New	PHEV
J3	LAND ROVER	DEFENDER OCTA	New	G
J4	LAND ROVER	DEFENDER TROPHY EDITION CURATED FOR JAPAN	New	CD
●マセラティ ジャパン株式会社				
Ma1	Maserati	グレカール エssenツァ	New	HEV
Ma2	Maserati	グランカブリオトロフェオ		G
Ma3	Maserati	グレカール トロフェオ		G
●メルセデス・ベンツ日本株式会社				
M1	Mercedes-AMG	CLE 53 4MATIC+ Cabriolet (ISG)		HEV
M2	Mercedes-AMG	GT 63 S E PERFORMANCE Coupé	New	PHEV
M3	Mercedes-Benz	G 580 with EQ Technology Edition 1		EV
M4	Mercedes-Maybach	GLS 600 (ISG)		HEV
M5	Mercedes-Maybach	SL 680 Monogram Series	New	HEV
M6	Mercedes-AMG	S 63 E PERFORMANCE		PHEV
M7	Mercedes-Benz	C 220 d Luxury (ISG)	New	CD
M8	Mercedes-Benz	A 200 d Urban Stars	New	CD
●ボルシェジャパン株式会社				
Po1	Porsche	911 Targa 4 GTS	New	G
Po2	Porsche	911カレラ T		G
Po3	Porsche	タイカンターボGT	New	EV
Po4	Porsche	マカン・ターボ・エレクトリック		EV
●ルノー・ジャパン株式会社				
R1	RENAULT	ルーテシア エスプリ アルピーヌ フルハイブリッド E-TECH	New	HEV
R2	RENAULT	キャプチャー リミテッド	New	HEV
R3	RENAULT	アルカナ エスプリ アルピーヌ マイルドハイブリッド		HEV

No.	車 名	モデル名	新型 モデル	燃料 種別
●スカニアジャパン株式会社				
SC1	SCANIA	420R B6x2LB		CD
●Stellantisジャパン株式会社				
S1	Alfa Romeo	TONALE Hybrid INTENZA		HEV
S2	Alfa Romeo	JUNIOR Ibrida Premium	New	HEV
S3	FIAT	600 Hybrid La Prima	New	HEV
S4	PEUGEOT	3008 GT Hybrid アルカンタラパッケージ	New	HEV
S5	PEUGEOT	208 GT Hybrid	New	HEV
S6	CITROËN	C3 MAX HYBRID	New	HEV
S7	CITROËN	BERLINGO LONG MAX BlueHDi XTR Grip Control Package		CD
S8	Jeep	Wrangler Unlimited Rubicon		G
●テスラジャパン合同会社				
T1	Tesla	Model Y	New	EV
T2	Tesla	Model 3	New	EV
●フォルクスワーゲングループジャパン株式会社				
Vw1	Volkswagen	ID.Buzz Pro	New	EV
Vw2	Volkswagen	ID.Buzz Pro Long Wheelbase	New	EV
Vw3	Volkswagen	ID.Buzz Pro Long Wheelbase	New	EV
Vw4	Volkswagen	ID.4 Pro	New	EV
●フォルクスワーゲングループジャパン株式会社 (アウディジャパン)				
Au1	Audi	Q6 e-tron quattro	New	EV
Au2	Audi	A6 Sportback e-tron	New	EV
Au3	Audi	Q5 TDI quattro 150kW	New	CD
Au4	Audi	A5 TDI quattro	New	CD
Au5	Audi	RS e-tron GT performance	New	EV
●ボルボ・カー・ジャパン株式会社				
V1	Volvo	EX30 Cross Country Ultra Twin Motor Performance	New	EV
V2	Volvo	EX30 Ultra Twin motor Performance	New	EV
V3	Volvo	EX30 Plus Single Motor	New	EV
V4	Volvo	XC90 Ultra T8 AWD Plug-in hybrid	New	PHEV



注) 各年度の金額は、当初予算額と前年度補正予算額の合計額を当該年度の予算額とみなして記載。

出典: 経済産業省、環境省資料を基にJAIA作成



注) 各年度の金額は当該年度に適用される補助金の最大額を例として記載。

出典: 経済産業省、環境省資料を基にJAIA作成

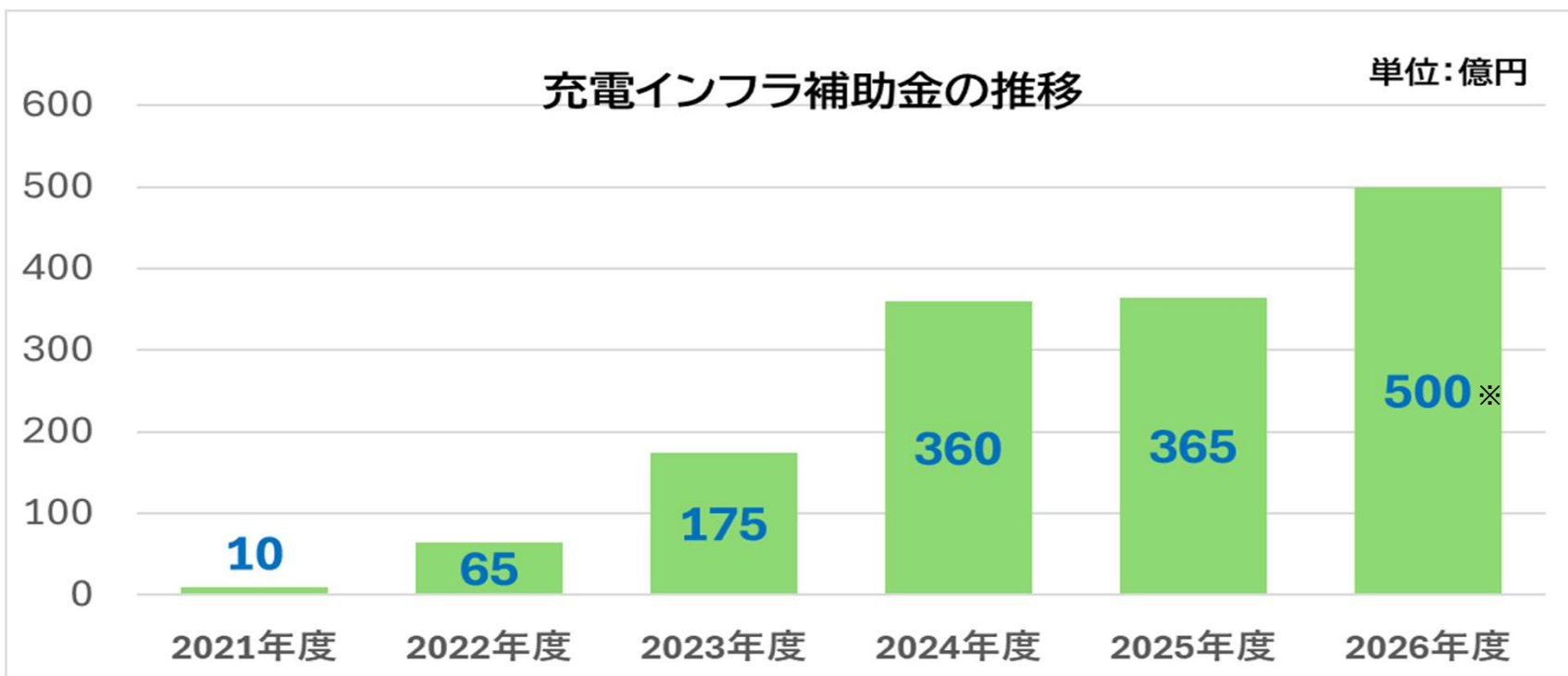
電動車については、補助金など政府からの支援をいただき、JAIA会員各社が電動車などのラインナップを拡大した結果、BEV・PHEVの販売も急拡大し、特にBEVは本年1月から8月までの累計登録台数が去年同期比132%と着実に増加しているものの、日本のEV等の普及は現時点では主要諸外国に比べ低水準であり、これからカーボンニュートラル実現に貢献する電動車の普及を加速する必要がある中で、政府による電動車への車両購入補助支援について切れ目ない継続的な支援をお願いするとともに補助金対象要件の見直しにあたっては幅広く柔軟な検討をお願いいたします。

また、カーボンニュートラルの実現にあたっては、電動乗用車だけでなく、バスやトラックなどの商用車の電動化や水素の活用も重要であると考えており、以下の通り要望致します。

## 【要望内容】

乗用車（CEV補助金）・商用車（商用車の電動化促進事業）

- ① 予算年度や予算額不足等で補助金が切れないように、切れ目ない継続的な支援の実施及び補助金制度の変更等にあたっては十分な周知期間の確保
- ② 補助金の継続・拡充  
（特にCEV補助金においては、840万円以上の車両への購入補助金の継続。商用車においては1台あたり補助額の拡充）
- ③ 評価基準毎の配点の事前説明（電動化との関連性を含む）と評価理由の事後説明
- ④ 輸入電動車を公用車・公営バスへ導入
- ⑤ 商用BEV車（大型車）の充電環境の整備・拡充
- ⑥ 燃料電池車等の水素燃料費用負担増に対する支援の全国展開（既存燃料との価格差）
- ⑦ FCV車両に関わる材料の国際基準調和
- ⑧ JAIAが開催する輸入電動車の認知向上等の展示・試乗等のイベントへのご協力ご支援の継続



注) 各年度の金額は、当初予算額と前年度補正予算額の合計額を当該年度の予算額とみなして記載。

※ 2026年度は水素充てんインフラ補助金予算を含む金額

出典: 経済産業省資料を基にJAIA作成

### 【充電関係主な制度対応】

- 2022年度、急速充電器の補助金適用要件として、  
①15km規制、②90kW規制、③24H公開条件の撤廃
- 2024年度、①DC1,500Vまでのドイツ並み高電圧充電を実現、  
②JARI認証をAC10kWまで改正し、補助金支給対象へ、  
③東京都が公道初となる150kW急速充電器2基を、  
東京駅南口に設置
- 2025年度、東京都が新築戸建・集合住宅への充電設備設置義務化



東京駅南口の公道150kW急速充電器



厚木PAの150kW急速充電器 (e-Mobility Power提供)



東光高岳製DC1,000V高電圧充電器



足柄SAのニチコン製青いマルチ多口充電器



ABB製NACS急速充電器

充電インフラについては継続的な補助金制度の充実が必要であるとともに、充電時間を短縮し、ユーザーにとってより利便性が高まるとの観点から、基礎充電・経路充電・目的地充電の量的、質的拡充、特に高出力化に向けた規制緩和等の施策（欧州の実態を踏まえたDC800V車両普及に向けた350kW超急速充電への対応等を含む）充電環境の充実が必要です。また、東京都の集合住宅における基礎充電の充実等の施策が全国に展開されることが必要だと考えております。

かかる観点を踏まえ、以下の点について要望致します。

### 【要望内容】

- ① 現状の基礎充電がまだ十分であるとは言えないことから、集合住宅を含む基礎充電設備とそれを補うための住宅地周辺の公共充電施設を充実
- ② 郊外では戸建てユーザーが主体となるものの、現状普通充電器設置にあたっての補助が無いことから、一戸建て住宅を含む基礎充電設備への補助を充実
- ③ 進捗している、6kWを超える普通充電器などへの補助金の拡充の早期実現
- ④ 高電圧化等に向けた制度的な規制緩和の早期実現（自家用電気工作物に加えて一般用電気工作物への規制緩和）およびそれに対応した商業施設等に設置する充電器に対する補助金の拡充
- ⑤ 公道への充電器の設置促進を支援
- ⑥ 経路充電としての高速道路等における充電渋滞等解消（例：インターチェンジ付近の高速道路外の充電器の積極的活用）
- ⑦ 依然喫緊の課題である都心におけるタワーパーキングを含む機械式駐車場等駐車場への充電インフラの整備

11月26日、日本自動車輸入組合（JAIA）は、「JAIA創立60周年記念イベント in 奈良」を奈良県・薬師寺で開催しました。会場は1300年前に文化と技術が交差する国際的な交流の場であり、（交通）安全祈願を掲げている薬師寺での開催となりました。JAIAは今年で創立60周年を迎え、これまでの輸入電動車の認知向上を高める活動から、カーボンニュートラルに加えて、安全運転等にも寄与するために、よりGX・DX（自動運転）を意識したイベントとして実施しました。

### <主催・共催・後援>

- ・主催：日本自動車輸入組合（JAIA）

- ・共催：日刊自動車新聞社

- ・後援：経済産業省、国土交通省、環境省、奈良県、奈良市

日本自動車会議所、日本自動車工業会、日本自動車販売協会連合会、日本中古自動車販売協会連合会

JAIA YouTubeでは、開会式典とトークセッションの様子が下記URLより現在でもご覧頂けます。お時間があればご覧ください。

### ◆JAIA YouTube

- ・URL：<https://youtu.be/sCOXyYMO9CQ>



本イベントでは、自動車評論家が運転する最新の輸入電動車同乗試乗会、最新の輸入電動車の展示、充電・リサイクル関連事業者の展示等が行われ、四輪インポーター8社から21台、二輪インポーター2社から4台、充電・リサイクル関連事業者7社が参加のもと、各社の最新の輸入電動車と充電関連事業者等が一堂に会しました（出展社一覧は下記の通りです）。

### <出展社一覧（出展車両：9社25台）>

- ・輸入電動車同乗試乗会：8社16台

ビー・エム・ダブリュー、ゼネラルモーターズ・ジャパン、Hyundai Mobility Japan、ジャガー・ランドローバー・ジャパン、メルセデス・ベンツ日本、ポルシェジャパン、Stellantisジャパン、フォルクスワーゲングループジャパン、フォルクスワーゲングループジャパン（アウディ）

- ・展示車両（四輪）：3社5台

Hyundai Mobility Japan、メルセデス・ベンツ日本、フォルクスワーゲングループジャパン、フォルクスワーゲングループジャパン（アウディ）

- ・展示車両（二輪）：2社4台

ビー・エム・ダブリュー、プロト

- ・充電・リサイクル関連事業者：7社

Enegate、JFEエンジニアリング、JOH、ニチコン、オオノ開発、テンフィールドファクトリー、東光高岳

- ・商用車：1社

UDトラックス（ブース出展）

薬師寺の本坊前などに9社25台の輸入電動車が展示され、イベント当日の早朝、白鳳伽藍エリア・金堂及び東塔前で、郡大二郎氏による車両撮影も行われました。

・車両の展示風景（早朝、白鳳伽藍エリア・金堂で行った車両撮影）



ビー・エム・ダブリュー  
出展車両



ゼネラルモーターズ・ジャパン  
出展車両



Hyundai Mobility Japan  
出展車両



ジャガー・ランドローバー・ジャパン  
出展車両



メルセデス・ベンツ日本  
出展車両



ポルシェジャパン  
出展車両



Stellantisジャパン  
出展車両



フォルクスワーゲングループジャパン  
出展車両



フォルクスワーゲングループジャパン  
(アウディ)  
出展車両

薬師寺の食堂（じきどう）にて開会式典を実施し、また、開会式典後、JAIA創立60周年記念トークセッションとして、JAIAメンバー各社幹部によるGX・DXについての最新情報の紹介、バッテリー・リサイクル関連等の紹介を行いました。

### <開会式典>

式典では、ゲルティンガー理事長のスピーチに続き、経済産業省（前田 自動車課自動車戦略企画室 参事官）、国土交通省（堀江 審査・リコール課長）、奈良県（三宅 環境森林部長）による来賓挨拶をいただきました。また、フォトセッションも行われました。

#### ・主催挨拶の風景



主催者挨拶  
(JAIA ゲルティンガー理事長)

#### ・フォトセッションの風景



#### ・トークセッションの風景



来賓挨拶  
(経済産業省 前田 自動車課自動車戦略企画室 参事官)



来賓挨拶  
(国土交通省 堀江 審査・リコール課長)



来賓挨拶  
(奈良県 三宅 環境森林部長)

<常設展示：四輪、二輪、商用車、充電・リサイクル>

会場内では、電動商用車に関わる展示の他、充電インフラやバッテリー・リサイクル事業者がブース展示等を行いました。

・常設展示・ブース展示の風景



電動バイク、FCEV、EVの展示



商用車(Hyundai Mobility Japan)の展示



電動バイク（プロト）の展示ブース



商用車・バッテリー・リサイクル事業者のブース展示



### 【ご登壇いただいた会員のみなさま（順不同）】

- ◆メルセデス・ベンツ日本合同会社 技術部部長 村上茂泰氏
- ◆Stellantisジャパン株式会社 フレンチブランドヘッド 小川 隼平氏
- ◆（フォルクスワーゲングループジャパン株式会社）  
ベントレーモーターズ ジャパン ブランドダイレクター  
遠藤克之輔氏
- ◆ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社 Product Director  
上原慶昭氏
- ◆ビー・エム・ダブリュー株式会社  
デベロップメント・ジャパン認証技術 シニア・マネージャー  
萩原直樹氏
- ◆Hyundai Mobility Japan株式会社 代表取締役社長 七五三木敏幸氏

### 【ご登壇いただいた賛助会員のみなさま（順不同）】

- ◆岩谷産業株式会社 技術・エンジニアリング本部  
カーボンニュートラル設備部長 中根 章氏
- ◆オオノ開発株式会社 取締役サステナブル事業本部長兼  
(株)JOH 代表取締役 朝日健二氏

### 【コメンテーター】

- ◆自動車ジャーナリスト 清水和夫氏

### 【モデレーター】

- ◆日本自動車輸入組合  
副理事長兼専務理事 入野泰一



## &lt;輸入電動車同乗試乗会&gt;

日本を代表する動車評論家11人等による運転のもと、輸入電動車の魅力を体感いただきながら、運転支援機能やバッテリーの充電などについての説明も行われました。

（参考）輸入電動車同乗試乗会に協力頂いた自動車評論家11名

菰田潔様、石川真禰照様、石井昌道様、今井優杏様、  
岡本幸一郎様、金子浩久様、河村康彦様、西川淳様、  
松田秀士様、桃田健史様、諸星陽一様



菰田潔 様



石川真禰照 様



石井昌道 様



今井優杏 様



岡本幸一郎 様



金子浩久 様



河村康彦 様



西川淳 様



松田秀士 様



桃田健史 様



諸星陽一 様

2025年(令和7年)12月18日(木曜日)
日刊自動車新聞
(第2版(地域情報版))

## JAIA創立60周年記念イベント in 奈良特集

# 輸入電動車の現在・過去・未来をつなぐ

**日本自動車輸入組合  
ゲルティンガー剛理事長**

**持続可能なモビリティ社会に貢献を**

「輸入電動車の普及は、持続可能な社会の実現に大きく貢献します。JAIAは、輸入電動車の普及を促進し、持続可能なモビリティ社会の実現に貢献していきます。」



**インポーター9社から25台がずらり**

日本自動車輸入組合(JAIA)が主催する「輸入電動車の現在・過去・未来をつなぐ」イベントが、奈良の薬師寺で開催された。インポーター9社から25台の輸入電動車が展示された。

**薬師寺をスタート地点に**

国際交流の原点

「輸入電動車の普及は、国際交流の原点である。JAIAは、国際交流を促進し、輸入電動車の普及を促進していきます。」

**DXやGXへの取り組み発信**

「輸入電動車の普及は、DXやGXへの取り組みを発信する重要な機会である。JAIAは、DXやGXへの取り組みを発信し、輸入電動車の普及を促進していきます。」

**ライナップは5年で大幅に拡大**

「輸入電動車のライナップは、5年で大幅に拡大した。JAIAは、ライナップの拡大を促進し、輸入電動車の普及を促進していきます。」

**次の10年への羅針盤を掲げ**

「輸入電動車の普及は、次の10年への羅針盤を掲げる重要な機会である。JAIAは、次の10年への羅針盤を掲げ、輸入電動車の普及を促進していきます。」

**水素技術 チャンスも可能性もある**

「水素技術は、持続可能な社会の実現に大きく貢献します。JAIAは、水素技術の普及を促進し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。」



**創立60周年トークセッション**

「創立60周年を記念して、トークセッションが開催された。JAIAの代表者らが、輸入電動車の普及について話し合った。」

**協調領域もっと広げて**

「輸入電動車の普及は、協調領域をさらに広げる重要な機会である。JAIAは、協調領域をさらに広げ、輸入電動車の普及を促進していきます。」

**同乗試乗会も 最新モデルの走りに注目**

「同乗試乗会が開催された。最新モデルの輸入電動車の走りに注目が集まった。」



**JAIA幹部と経済産業省の船田洋介参事官、国土交通省の堀江敏彦副大臣が主催の寄賞式**



**JAIA賛助会員の展示**



**同乗試乗会も 最新モデルの走りに注目**



**同乗試乗会も 最新モデルの走りに注目**

日刊自動車新聞  
2025年12月18日掲載

# 1

## 「JAIA 輸入電動車普及促進イベント」

「JAEA 輸入型燃焼炉 燃料棒加工装置」として、

- ・2020 年 6 月 18 日：輸入開始準備金決済イベント（会場：大学町三井物産一軒）
- ・2020 年 6 月 12 日～13 日、6 月 18 日～20 日：旅費年々レポート
- ・2020 年 7 月 13 日：JAL 賞状 日本経済新聞全ページ広告

輸入タイプEV / FLEV e-voの価格設定は400万以下に抑えられ、最新の輸入タイプEV / FLEV e-voのプラットフォームの2つの選択肢から選択し、輸入タイプEV / FLEV 製品の価格設定は400万以下に設定。このプラットフォームを通じて、JALは、メンバーの価格設定とリアルタイムで競争する能力に加えて、輸入タイプEV / FLEVの価格設定も、ユーザーのニーズに合わせた価格設定を実現した。

# TOKYO



## 日本自動車輸入組合(JAIA)のイベント活動

# 3

## 「JALA 輸入電動車普及促進イベント in 大阪」

日 期：2022 年 6 月 20 日 12:00—16:00

[illegible]

編 者：I.V. PRIGY, B.S.V.

◆ 価格：11,000円（税別）  
◆ 数量：1冊 9社、12 プラント、17 冊／二冊 3社、5 プラント、8 冊／老若男女事象全 1 社／新編入門書 1 冊

本イベントは、2021年の東京でのイベント・集客業に貢献。2022年には大規模な展示の開催も想定して「展示場両用」、充電設備等展示とのコラボレーション、電動二輪車の活用、さらには環境電気車及び充電ステーション、様々な工夫を凝らし、イベントを企画した。

# OSAKA



## 「JALA 輸入電動車試乗会」

日期: 2021年11月26日 18:00—18:30

全 巻：東京デザインアカデミー（編）『東京デザインアカデミー』

定例会：自治体教育委員会議員の代表（自治体議員の代表委員、議員委員、議員候補）及び自治体教育

[illegible]

E. 國: KY. 7815. REV.

● 対象： 経営、経済、政治、社会、文化、芸術、科学、技術、環境、健康、教育、スポーツ、その他

# 5

## 「JALA 輸入電動車普及促進イベント in 神戸」

日 期：2022年7月18日 课 时：11/30 周 一 课：00 课 时：11:00—12:00

地址：廣州市東莞道廣電大廈五樓

電話：(02) 2311-2222  
傳真：(02) 2311-2222

[illegible]

ホーデルは「JAEA 本部」とは「一般向け」輸入電機製品の展示イベントとなり、一般向けに電機製品展示するのは、JAEA として初めての試みであった。同館内での企画展は、JAEA 全体の最新の輸入電機製品一堂に集し、電機製品の技術的・中核的技術に関する説明（光電デバイス、微細加工技術、半導体材料等）を強調したイベントを実施し、神奈川大学などからの参加者にも一層は受け入れられた。

# KOBE



## 「JATA 輸入電動車試乗会」

日期: 2022年11月26日 18:00—18:30

全 書：東京芝浦青島支店（豊田）蔵書録

定価：一冊プレス（税別）：¥1,500（税別）

[illegible]

NY FREE FLY

◆ 規格: 1V, 2.5V, 5V

## (参考) 「JAIA カーボンニュートラル促進イベントin 東京」 (2024年)

2024年は、11月15・16日、東京・丸の内エリアで「JAIAカーボンニュートラル促進イベント in 東京」を開催した。

会場は、東京駅と皇居前を結ぶ「行幸通り(11月15日のみ)」のほか、「丸ビル屋外スペース」、「KITTEテラス(屋外)」、「東京ビルTOKIAガレリア」といった複数会場を利用し、丸の内エリアを一つの大きな「面」として捉え、世界に情報発信すべく企画した。

JAIAが東京都内で一般のお客様向けに輸入電動車のイベントを開催したのは初めてで、総出展台数は12社46台(四輪インポーター11社42台、二輪インポーター2社4台)と過去最多となった。また、JAIA賛助会員を中心に、充電インフラ、バッテリー・リサイクル事業者、自動車整備人材関連、その他電動化に関わる事業者等の皆様にもご出展頂いた。

今回はJAIAが主催で日刊自動車新聞社が共催で行い、経済産業省、国土交通省、環境省、東京都、千代田区という行政機関、日本自動車会議所、日本自動車工業会、日本自動車販売協会連合会の各自動車団体をはじめ、日本貿易会、2025年日本国際博覧会協会にもご後援を賜り、幅広い皆様のご協力のもと開催することが出来た。

輸入電動車の認知向上に加え、電動化を推進していく上での課題(補助金、充電インフラの拡充、リサイクル)も意識し、さらに自動車整備人材、地域連携等の内容を包む幅広い包括的なイベントとなった。



JAPAN MOBILITY SHOW 2023 に参加した車両



フォーミュラEの車両



フォトセッション(行幸通り)  
行幸通り特設ステージで行った記念撮影



東京マラノン先導車



最新のEV



最新のFCV



日本国際博覧会の公式キャラクター、  
「ミャクミャク」も開会式典に会場

**2025年11月26日 JAIA創立60周年記念イベントIN奈良 薬師寺**  
**GX・DXに関するトークセミナー:**  
**賛助会員であるバッテリーリサイクル事業者による事業説明と展示**



オオノ開発(株) 朝日取締役  
JOH(株) 代表取締役

トークセミナー： リサイクルプロセスおよび安全かつ高度な焼成技術、破碎選別技術、分析体制により、リチウムイオンバッテリーのマテリアルリサイクル実現を紹介

展示: バッテリーリサイクルでのブラックマス(BM)を含む取り出された銅、アルミ、非鉄系を展示し、同社のリサイクルプロセスを動画で説明



オオノ開発/JOH 出展

- ① 昨年 会員メンバーを含めたDXタスクフォースを設立し活動開始。  
昨年11月の奈良薬師寺における60周年イベントにおいても、DXを重要テーマとして位置づけ、メンバー代表によるトークショーを実施するとともに、試乗会において高度な運転支援のユーザーへの理解にも努めた。
- ② JAIA内試乗会やイベント企画を行う「試乗会・PR小委員会」等と関連する委員会等と連携し、様々な場所でのイベント等を通じてDXに関する情報発信していく。
- ③ 課題解決にあたっては、JAIAメンバーのみならず、Mobility関係団体（自動車関係団体・自動運転サービス事業者等）及びIT関連企業等と連携し、協調領域のスクープを具体的に見定め、課題抽出を行うとともに、関係省庁への働きかけも含めた解決策を検討していく。レベル3等に関して、JAIAメンバーの車両がテスト運行できるような機会（場所の選定等）を関係者（政府関係者を含む）と連携して模索し、テスト運行が実施できるよう検討を進める。  
Mobility関係団体やIT関連企業（ソフトウェア事業者等）との勉強会等を進める。
- ④ 現在、検討が進められている国際ルール関連の情報も収集し、必要に応じて関係当局に働きかけていく。

(参考) 国連協定規則(UNR171)の動向

高度な運転支援に関する国際協定規則 UNR171

- ・ UNR171/00: ハンズオンのDCAS 縦・横方向を持続的に制御する機能。  
2024年9月国内基準改正済み。
- ・ UNR171/01: 高速道路上のハンズオンでのSIM（システム主導によるの運転操作）、高速道路巡行時のハンズオフが可能、高速道路でのハンズオフは時速130km（道路の法定速度に従う必要があります）まで認められている。2025年9月発効、国内取り込み済み。
- ・ UNR171/02: DCAS Phase3(自動車専用道路へ適用拡大や高度なドライバ監視等)国連のWP29（自動車基準調和世界フォーラム）において議論・採択が進められている。

## 最近の型式指定制度に係る制度改正へのJAIAの活動

### 認証手続きの合理化 (R7.4～)

- 諸元表の項目の大幅削減
- 不要な図面や計算書を大幅削減
- 同一型式の範囲拡大等の合理化
- 認証合理化について引き続き活動

申請に係る書類等の大幅削減

### 型式指定の制度見直し (R8.4～)

- 内部統制の強化・徹底
- 量産車適合性監視、違反者対策

工夫により、過度な負担とならないよう適切に対応

### 適用期日の統合 (R7.9～)

- 原則、既定の適用日を9月に統合
- 原則、将来の適用日を9 or 3月に統合

適用日の統合に合わせた開発や認証手続きの合理化

開発・認証の  
合理化により、  
全体工数・コスト  
の削減を目指す

### 手数料の見直し (R8.1～)

- 実費を踏まえた法定手数料見直し

認証手続きの合理化とセットで見直し影響を最大限緩和

5月20日・5月21日の2日間、メディアを対象とした第11回JAIA輸入二輪車試乗会・展示会を大磯プリンスホテルで開催予定。

(参考：2025年度第10回JAIA輸入二輪車試乗会の開催概要)

- 日時：2025年4月9日（火）～4月10日（木）
- 場所：大磯ロングビーチ駐車場及び関連施設
- 出展：JAIA二輪会員 12社／95台
- 結果：45媒体・134名が来場



試乗会全景①



試乗会全景②



試乗コースのようす



駐車場風景

2025年4月4日～6日の3日間、愛知県国際展示場にて第4回名古屋モーターサイクルショーが開催  
JAIA 二輪会員（9社）も出展した（JAIAは、市場活性化の一環として「協力名義」を付与）  
来場者は目標の43,000人に対し、44,253名となり目標を上回った。



会場看板



入場開始前の来場客列のようす



Indian Motorcycle



Royal Enfield

9月19日、埼玉県小鹿野町にて「第13回 BLF in 埼玉・おがの」を開催。（詳細は以下の通り）

## BIKE LOVE FORUM (BLF)

目 的：バイク文化の創造を目指すとともにバイク産業の振興・市場の発展等を図る  
活 動：社会におけるバイクへの認知と受容、共存のあり方等の議論

## 第13回 BLF in 埼玉・おがの

日 時：2025年9月19日(金) 12:00～16:30

会 場：小鹿野文化センター

開催方式：対面及びオンライン配信

式 次 第：① 開会挨拶（METI 伊藤課長、埼玉県 大野知事、小鹿野町 森町長）

② 開催自治体からのご案内

③ 二輪車産業政策ロードマップ2030取組状況

※BLFの共通目標を達成するために、国内外の市場毎の政策課題を整理し課題解決のための実行施策を取りまとめたロードマップ

④ トーク対談「まちおこしプロジェクト『ウエルカムライダーズ おがの』の取組み」

⑤ パネルディスカッション「モトツーリズムを推進する自治体の課題と展望」

⑥ 総評・閉会挨拶



BLF in 埼玉・おがの会場風景



経済産業省 自動車課 伊藤課長



埼玉県 大野知事



小鹿野町 森町長

# 第13回 BIKE LOVE FORUM in 埼玉・おがの 「寄ってけ～な！おがの ツーリングキャンペーン」

バイク・ラブ・フォーラム翌日、国民宿舎 両神荘前広場にて「寄ってけ～な！おがの ツーリングキャンペーン」のセレモニーを開催。

ライダーにバイクで秩父の自然を満喫できるキャンペーンとして、JAIA 二輪メンバーの販売店、JAMA 二輪メンバーの販売店並びに地元販売店等による新型二輪車展示等、バイク関連用品の展示即売やじゃんけん大会等のイベントが開催された。



セレモニーのようす



販売店展示風景

## 「寄ってけ～な！おがの ツーリングキャンペーン」

日 時：2025年8月1日(金)～11月30日(日)

概 要：30ヶ所あるチェックポイントをバイクでめぐり豪華景品がゲット出来るキャンペーンを開催